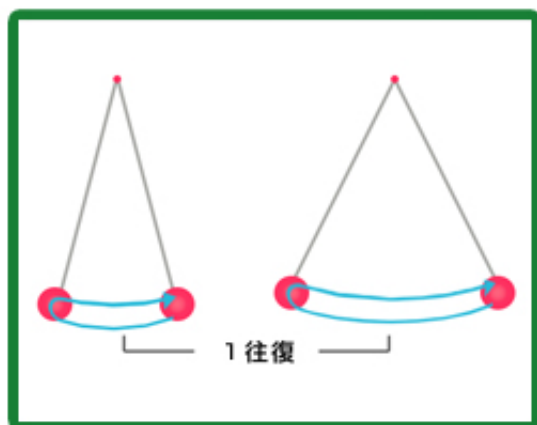


ふりこのきまりを発見したのは？



ふりこの長さが変わらなければ、ふれはばが大きくても、小さくても、ふりが1往復する時間は同じです。



このことを発見したのは、16世紀のイタリアの科学者、ガリレオ・ガリレイ(1564-1642年)です。

ガリレオ・ガリレイは物の動きや天体のしくみなどについて、たくさんの発見をしました。